

野洲支部主催「納涼の会」結果報告

8月4日は朝から曇り勝ちで時折小雨もパラつく空模様で、暑い日差しは避けられるものの、その分蒸し暑さは一段と厳しい日となりました。そんな中20名の会員並びにご家族が元気に参加して頂きました。夕方6時に屋形船に乗船する頃は湖上独特の涼しい風が優しく吹き抜け、まさしく納涼会に相応しい舞台となりました。お互い久しぶりの再開に自然と話が弾み、西の湖で真珠を養殖している間をぬって遊覧。午後8時から船の灯りを消して暗闇から湧き出る数千発の絢爛豪華な打ち上げ花火、仕掛け花火を見物。あまりの見事さに思わず一句飛び出す程感動的なひとときを楽しんだ次第です。最後に会員のご家族が詠んだ俳句をご紹介します結果報告とさせていただきます。

花火船真珠の眠る湖（うみ）の上
連発の花火に揺るる舟の闇

美代子



納涼会参加者の皆さん

以上

(担当: 柴原 喬)